

(様式第2号)

事業所名 グループホームふじおか

目標達成計画票(事業所記入)

作成日: 令和 4年 5月 17日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	高齢者施設で新型コロナのクラスター発生事例もあり、今後も職員、入居者の感染防止に努めていく必要がある。	新型コロナ感染防止に努める。	現在、法人の定める指針に沿って行動をしており、今後も高齢者施設として職員の健康管理、行動の制限を行いながら、家族の面会についても状況に合わせ中止や制限、解除を調整していく。	現状実施中 継続実施
2	13	新型コロナ感染拡大防止の為に外部研修の実施が少なく、実施されていても参加を控えなければならない状況であったが、研修も徐々に再開されているので、研修への参加を実施していく。	研修に参加することで職員の資質の向上を図る。	リモートでの参加が出来る体制は整えたので、全職員が色々な研修に参加出来るよう計画を立てて参加していく。	12ヶ月
3	13	介護支援専門員の資格取得者を増やす。	資格取得のための勉強の機会や取得後の研修により更に知識を得る。	3人以上の受験、2人以上の合格を施設目標にし、試験前には勉強出来る休暇や時間をつくれるように配慮する。	6か月
4	49	新型コロナ感染防止の為に、外部へのドライブや地域の行事への参加が困難であったが、ウイズコロナ、ポストコロナと体制が変わっているので、入居者さんの感染防止を図りながらも地域との交流の機会も徐々に作っていききたい。	認知症の進行防止を図るため、外部との交流を再開しながら、入居者の気分転換を支援していく。	感染予防に努めながら、密を避けた所への外出を検討していく。ドライブや買い物等計画を立てて実施していく。	12ヶ月
5					ヶ月

注1) 項目番号欄には、自己評価項目の番号を記入してください。

注2) 項目数が足りない場合は、行を追加してください。